

# 企画書 月に1回だけ生野駅東口に現れるコロッケ屋

2024年10月

## 【目的】

地域にささやかなにぎわいの場を作りたい。  
コロッケをきっかけに地域の大人とこどもの関係を築きたい。



## 【やること】

生野駅東口に月に1回、キッチンカーが出店します。  
子どもたちに揚げたてのコロッケを1個100円で販売します。

## 【こどもにコロッケ、おごりませんか？】

こどもにコロッケを「おごる」ことができる「コロッケチケット」も販売します

- ①1枚100円でチケットを買う。販売場所はインターネットと口コミ、店頭。
- ②チケットはキッチンカー出店時に店頭に掲示する。  
店頭にはチケットを買ってくださった方々の名前を掲示する。
- ③こども（19歳以下）はチケットと引き換えにコロッケをもらうことができる。

【日時】 2023年7月から毎月1回程度 SNS等で告知します

【場所】 生野駅東口但馬マル斗様事務所敷地内

【実施者】 企画・チケット販売＝諏訪正和（しゅわわ邸えんがわ部）  
コロッケ調理＝加藤貴之（ふれあい屋台おくがなや）

【約束事】 近隣の方々へ配慮します。（ゴミの収集、地べたに座らないなど）

【収益】 売上から材料費・光熱費を引いた余剰金が出た場合は積み立てます。将来的に地域のこどもたちのために活用をする計画です。

【活動への思い】 地域の大人たちとの気軽に挨拶のできる関係は、こどもの心のハードルをすこし下げられるように感じます。今後彼らは何らかの壁にぶつかった時や、生野に戻りたいなと考えた時にこの出会いをふと思い出してもらえたらという気持ちで企画しました。

## 【よくある質問】

市議員である加藤が無料でコロッケを配るのは寄付行為ではないのか？

→ こどもは地域のおとなからのおごりであることを理解した上でコロッケを受け取っています。チケットがない場合にはコロッケは受け取れません。チケットの販売は諏訪が行っています。



しゅわわインスタグラム

しゅわわ note

加藤 facebook